

行政報告

Pick UP



早期完了を目指します（砂走）

◇大雨による被害対策

7月中の大雨による被害は、床上浸水5棟、床下浸水11棟、斜面崩壊6カ所、河川護岸崩壊3カ所でした。対策工事は、斜面崩壊のうち1カ所が完了、2カ所が工事中、3カ所が工法の検討中です。河川護岸崩壊は1カ所が完了し、残り2カ所は年度内あるいは年内の完成を目標にしています。

◇空き缶等散乱ごみ追放キャンペーン

6月28日に実施しました。また、同日、環境6団体と共催で「エコと瀬野川環境フェア」を開催し、環境問題に対する啓発を行いました。

◇マイバッグ運動の推進

8月27日に県内の主要な事業者などと広島県および21市町で「広島県におけるマイバッグ等の持参とレジ袋削減推進に関する協定」を締結しました。

10月1日から県内の主要なスーパーマーケットなどでレジ袋の無料配布が中止されます。



ずいぶん前から使ってます

地域経済の活性化は

■地元の自動車メーカーの車を地元の販売会社から購入します。

- ・軽トラック……2台 ・軽バン……3台
- ・ステーションワゴン……1台

金額 652万4,266円



役場地下駐車場の軽バン

地球温暖化の対策は

■ごみ収集のため、環境センターにハイブリッド車を導入します。

- ・パッカー車……1台 ・アームロール車……1台

金額 1,470万円



環境センターのパッカー車

地上デジタルの対応は

■デジタルテレビを配置します。

42型のテレビと、その台

- ・小学校へ……62台
 - ・中学校へ……18台
 - ・公民館へ……2台
- 合計82台

金額 1,501万5,000円



新しくなります

9月定例議会を9月9日と10日の2日間で開きました。

財産の取得3件、条例の一部改正3件、補正予算5件を慎重に審議しました。

その結果、すべて全会一致で可決しました。ここでは、議案の主なものを紹介します。

平成20年度決算の認定については、決算審査特別委員会に付託しました。詳しい内容は、次号でお知らせします。

該当者や申請など詳しくは、役場でお聞きください。

国民健康保険事業は

■出産育児一時金の支給額を四万円増やし三十九万円に改めました。なお、産科医療補償分の三万円は今までもおり付加されます。実施期間は平成二十一年十月一日から平成二十三年三月三十一日までです。

子育て応援特別手当事業は

小学校就学前三年間（生年月日が平成十五年四月二日から平成十八年四月一日までの間）の子どもに手当てを支給します。支給額は、対象となる子ども一人あたり3万6千円（一回限り）です。

子育て支援

■子育て家庭外出支援事業は

安全に子どもの送り迎えを行うために、三人乗りの電動自転車を出し用として準備します。

母子家庭支援

■母子家庭等自立支援事業は

要件を満たす母子家庭の母親が、生活の自立に向けて、就職に有利となる専門性の高い技能資格（看護師、保育士、介護福祉士など）を取得するために修学する場合、一定の期間その生活費の一部を支援します。

住宅手当

■住宅手当緊急特別措置事業は

離職者で住宅を喪失している方に対して、住宅手当を支給することにより、住宅および就業機会の確保に向けた支援を行います。

道路整備

■海田臨港線整備事業は

陸上自衛隊横の道路を拡幅し、右折レーン新たに整備します。また、歩道との分離を図り、安全で安全な道路を確保します。



安全になります